



平成25年6月19日

環境部循環型社会推進課

内線：3492 直通（092）643-3371

担当：相良、増田

小中学校でペットボトルキャップリサイクルの 「見える化」実験を実施します。

～田川市、香春町、東峰村において、7月から開始～

- 福岡県リサイクル総合研究事業化センター（リ総研）では、そのほとんどが焼却処理されている、ペットボトルキャップのリサイクルシステムの確立を目指した取組を進めています。
- 今年度は、キャップの回収に関する課題整理と環境教育の一環として、市町村・小中学校と共同で「リサイクルの見える化実験」を行います。
- 7月から、田川市、香春町、東峰村（小中学校11校が参加）で先行実施します。また、9月からは鞍手町等でも開始する予定です。
- 児童・生徒が集めたペットボトルキャップは、学校で身近に使用されるリサイクル製品（園芸用プランター）として、小中学校に戻っていきます。
- 本活動の開始を記念して、6月25日に、参加校の一つである田川市の鎮西（ちんぜい）小学校において、キャップ専用回収ボックス等の贈呈式を行います。

◆ 実験の概要

(1) 目的

- ・ 小中学校における回収や市町村によるキャップの運搬に関する課題を整理するとともに、小中学生への環境啓発効果を検証します。
- ・ 多くの自治体や学校に取組を広げるため、実験結果を広く情報提供する予定です。

(2) 関係者の役割

- ・ リ総研は、事業実施のための企画、関係者間調整を行うとともに、実験結果を取りまとめて課題の検証を行います。また、事業開始に当たって必要となるキャップ回収ボックスを参加校に1個提供します。
- ・ 参加校は、児童、生徒に呼びかけキャップを集めます。
- ・ 各市町村は、各参加校のキャップを集約し、随時、再資源化業者へ引き渡します。
- ・ 県保健福祉環境事務所は市町村への助言、関係者間の調整を行います。
- ・ 再資源化業者は、引き渡されたキャップを再資源化し、学校で身近に使用されるリサイクル製品（園芸用プランター）として各市町村・小中学校に還元します。

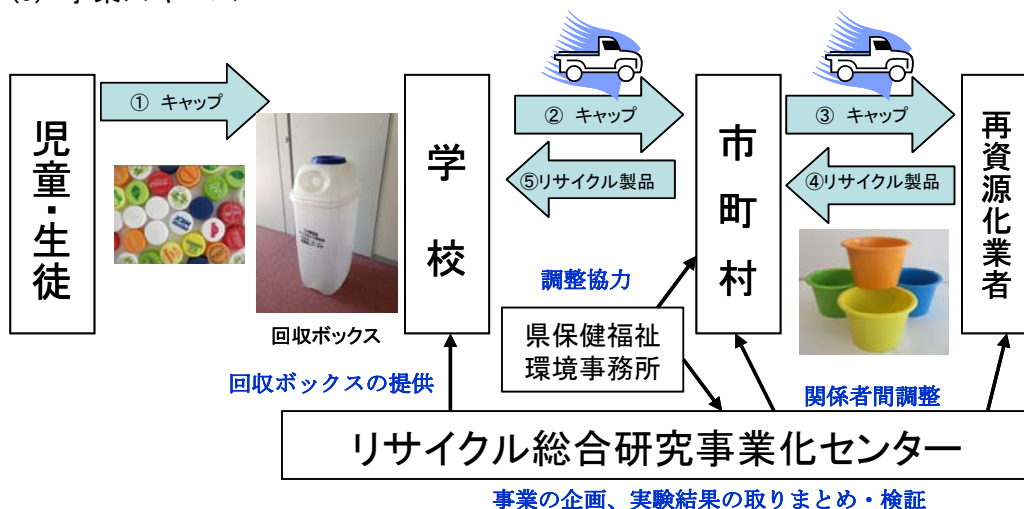
(3) 再資源化業者

株式会社プラテクノマテリアル（田川郡福智町伊方 3593 番地1）

(4) 回収期間

～ 平成26年3月31日まで

(5) 事業スキーム



◆ 贈呈式概要

- ・ 日 時 平成25年6月25日（火）13:00～（15分程度）
- ・ 場 所 田川市立鎮西小学校体育館
- ・ 贈呈者 （公財）福岡県リサイクル総合研究事業化センター長
- ・ 受領者 鎮西小学校の児童代表2、3名
- ・ 出席者 鎮西小学校：校長、教頭、教諭3名、6年生57名
田川市市民生活部環境対策課長
福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所
株式会社プラテクノマテリアル
福岡県マスコットキャラクター「エコトン」（広報部長）
- ・ 贈呈品 回収ボックス1個、園芸用プランター1個
キャップ回収用バッグ（全児童分）
- ・ 次第
 - (1) リサイクル総合研究事業化センター長あいさつ
 - (2) 贈呈
 - (3) 児童代表のお礼のことば
 - (4) 鎮西小学校校長あいさつ



【関係者連絡先】

- ・（公財）福岡県リサイクル総合研究事業化センター 担当：田中
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-1 Tel:093-695-3069 Fax：093-695-3066
- ・ 田川市役所 市民生活部環境対策課 担当：平野、吉田
〒826-0042 田川市大字川宮 1550 番地 Tel: (0947) 44-2000（内線 121）Fax: (0947) 44-0171

(参考資料)

1 実験参加市町村及び参加校

○ 7月から先行実施

市町村（参加校数）	参加校名
田川市（8校）	ゆげた 弓削田小学校、ごとうじ 後藤寺小学校、おおやぶ 大藪小学校、ちんぜい 鎮西小学校、 かながわ 金川小学校、い い かね 猪位金中学校、田川中学校、中央中学校
香春町（2校）	まがりかね 勾金小学校、まがりかね 勾金中学校
東峰村（1校）	東峰学園（小・中一貫校）

○ 9月から開始予定

市町村（参加校数）	参加校名
鞍手町（5校）	ふるつき 古月小学校、むろき 室木小学校、にのぶ 新延小学校、つるぎきた 剣北小学校、 くらてきた 鞍手北中学校
その他	参加希望市町村と調整中

- ・ 参加自治体は7月31日まで募集中です。

2 「ペットボトルキャップリサイクルの事業化共同研究プロジェクト」について

- ・ 福岡県リサイクル総合研究事業化センターでは、「自治体によるキャップ回収の仕組み作り」と「自動色選別装置の開発」を目指した共同研究プロジェクトを実施しています。（実施期間：平成23～25年度（3年間））
- ・ プロジェクトメンバーは株式会社プラテクノマテリアル、九州工業大学、飯塚市、八女市です。リサイクル総合研究事業化センターは全体をコーディネートしています。
- ・ 飯塚市では市役所・支所、量販店、地区公民館、小中学校33か所（平成24年度末時点）に回収ボックスを設置し、回収実験を行っています。
- ・ 八女市では市役所、支所、公共施設、観光施設、小学校等32カ所（平成24年度末時点）に回収ボックスを設置し、回収実験を行っています。
- ・ 株式会社プラテクノマテリアル、九州工業大学はキャップ色選別装置の開発を行っています。現在手作業で行っている色分け作業を自動化することを目指しています。